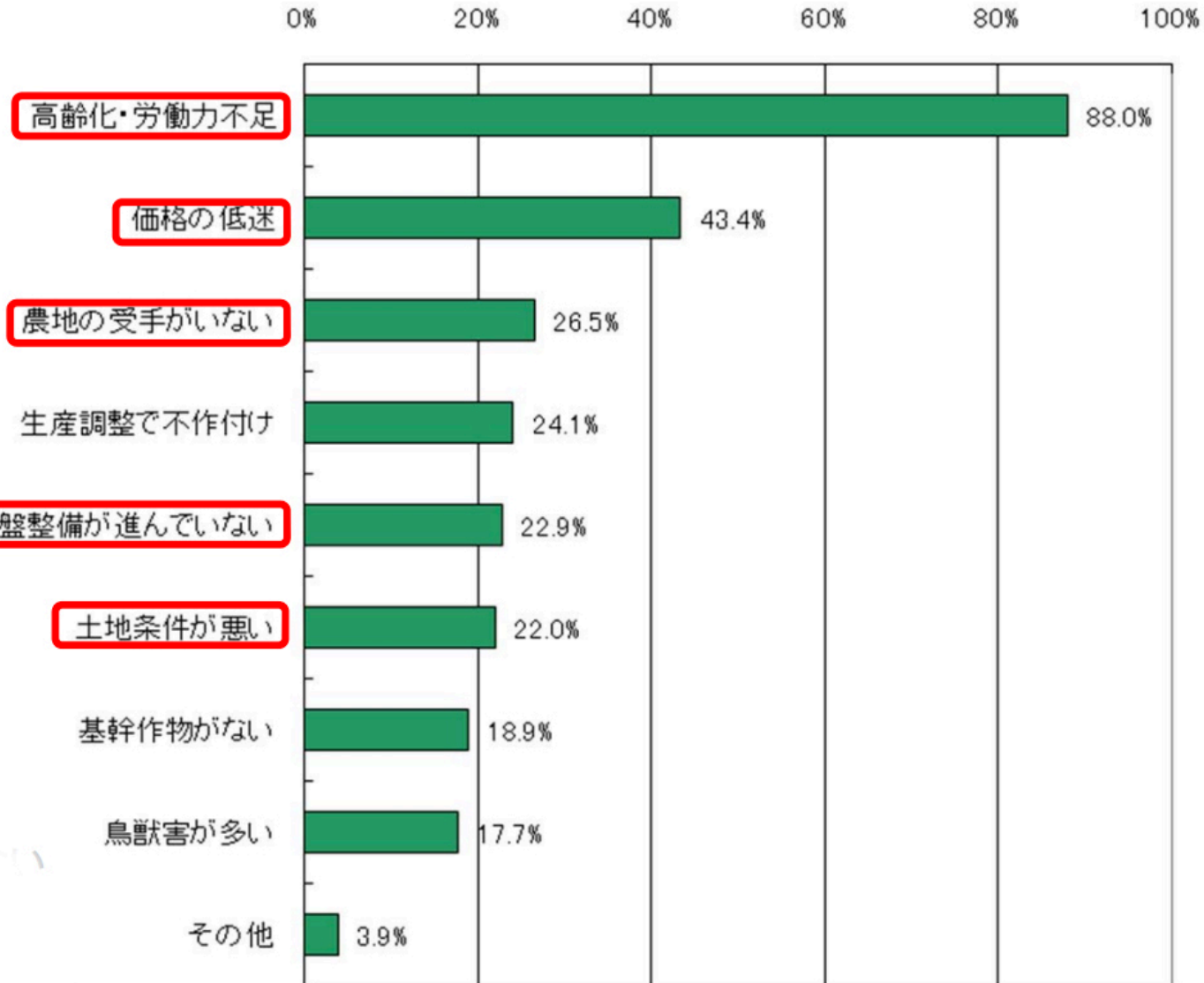


# ※荒廃農地が増えるわけ※

## 農水省の見解による荒廃の農地の発生原因



左のグラフにある荒廃農地の発生原因を一纏めにする

**農作物の価格の低迷に対応できない  
耕す人も引き炉る人もない農地**

||

**経済価値のない農地**

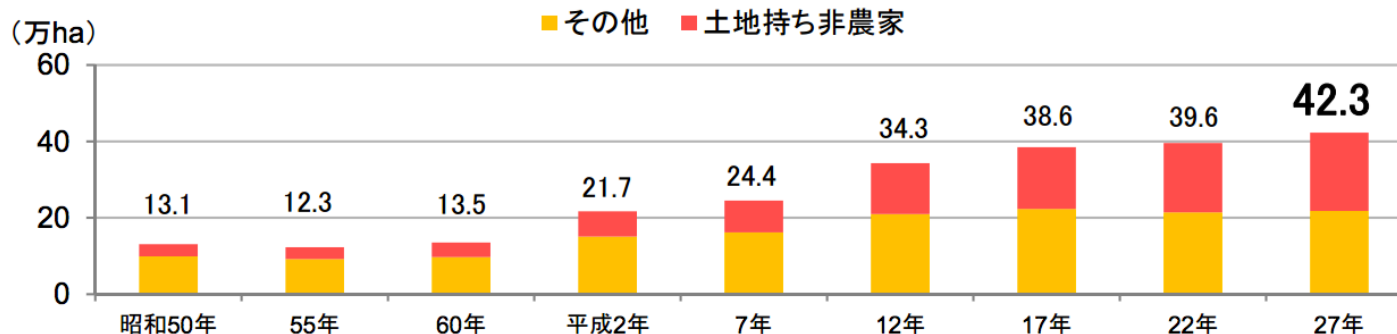
つまり最大の原因とされている高齢化と労働力不足は  
農地に価値がなくなった結果であり、原因ではない

## ○荒廃農地面積の推移

(単位: 万ha)

	荒廃農地面積計	再生利用が可能な荒廃農地(A分類)	再生利用が困難と見込まれる荒廃農地(B分類)
平成20年	28.4	14.9	13.5
平成21年	28.7	15.1	13.7
平成22年	29.2	14.8	14.4
平成23年	27.8	14.8	13.0
平成24年	27.2	14.7	12.5
平成25年	27.3	13.8	13.5
平成26年(実績値)	27.6(27.3)	13.2(13.0)	14.4(14.3)

## ○耕作放棄地面積の推移



資料: 農林水産省「荒廃農地の発生・解消状況に関する調査」、「農林業センサス」

注: 1 「荒廃農地」とは、「現に耕作に供されておらず、耕作の放棄により荒廃し、通常の農作業では作物の栽培が客観的に不可能となっている農地」。

2 「再生利用が可能な荒廃農地」とは、「抜根、整地、区画整理、客土等により再生することにより、通常の農作業による耕作が可能となると見込まれる荒廃農地」。

3 「再生利用が困難と見込まれる荒廃農地」とは、「森林の様相を呈しているなど農地に復元するための物理的な条件整備が著しく困難なもの、又は周囲の状況から見て、その土地を農地として復元しても継続して利用することができないと見込まれるものに相当する荒廃農地」。

4 「耕作放棄地」とは、「以前耕作していた土地で、過去1年以上作物を作付けせず、この数年の間に再び作付けする意思のない土地」。

# 荒廃農地発生の真の原因



米主体———食糧の多様化

ハウス栽培や酪農は2014年から減少に転じた

上記傾向は 既に昭和33 経済企画庁が指摘している

昭和33年度年次経済報告 - 景気循環の復活より

荒廃農地とは 供給過剰の農地がその経済性の低い順から淘汰されている結果である

市場経済主義を標ぼうしている我が国において

それでも荒廃農地で耕作をする意義

農家と農協の政治力

自民党はそこを甘く見て農業者個別保障制度を掲げる民主党に政権を奪われた  
食糧自給率アップは 政権維持の為、重農主義を維持せざるを得ない  
TPPを推進する自民党は農家に対しての配慮が重要と考える

エネルギー自給率が低ければ 食糧自給付を挙げる意味がないこと

エネルギーがなければ食糧の運搬ができない

エネルギーがなければ煮炊きすらできない

# 食糧の大量廃棄 と カロリー過剰摂取の改善を国民に呼びかける

健康的な40年前の食生活で自給率は大幅にアップする

## 有事の為の自給率アップの意味のなさ

貿易相手の食糧供給国自体のトラブルや供給国とのトラブルの心配だけでなく 日本に対しての直接攻撃(テロを含む)のリスクも心配すべきである日本国が戦場となり食糧生産に差支えが生じることを考慮すれば 石油のように調達国を分散しておくべきである。我が国に対しての核攻撃や原発施設に対するテロを含む攻撃がとすれば日本の農業は壊滅する

# 重農主義から脱出できない農地法

- 農地に市場主義経済を持ち込ませない法律、農地法
- （昭和二十七年七月十五日法律第二百二十九号）
- の第一章にある総則を記載する

## 農地法

（目的）

第一条 この法律は、国内の農業生産の基盤である農地が現在及び将来における国民のための限られた資源であり、かつ、地域における貴重な資源であることにかんがみ、耕作者自らによる農地の所有が果たしてきている重要な役割も踏まえつつ、農地を農地以外のものにすることを規制するとともに、農地を効率的に利用する耕作者による地域との調和に配慮した農地についての権利の取得を促進し、及び農地の利用関係を調整し、並びに農地の農業上の利用を確保するための措置を講ずることにより、耕作者の地位の安定と国内の農業生産の増大を図り、もつて国民に対する食料の安定供給の確保に資することを目的とする。

この法律は資本主義経済下にあっても農地は他の不動産とは違う扱いを受けられることを明記している



# ソーラー農家

## エジソンの描いた直流電気と太陽エネルギーの世界が日本の農業にやってくる

- インターネットの次のインターグリッド構想
- 2006年に北杜市は北杜サイトを全国に先駆け
- て作り始めた、行政の強い反原発の方針がそれを
- 実現させたのです。山梨県北杜市大泉に住み着いて50年東京と往復の生活を50年続け、毎年毎年農地が放棄され荒れてゆくのを憂いていましたが、近年その
- 合計面積は滋賀県の面積を上回るほどになってしまいました。 原発に頼らない電気エネルギーを農地で
- 発電できないだろうか？ と考えるようになってゆきました。

# 電園復耕

- ソーラーが農業復興をするのです。ご存知の様に
- 農作業は雨の日や夜には行われません。太陽の下で
- 働くことが原則です。それならトラクターやコンバインなどの農機は電気で動かしてはどうでしょう？
- 電気自動車の欠点は長距離運転にあると言われているが、どんな大規模農場も隣の駅くらいの距離である。
- ガソリンからクリーンな電気に変わるべきです。
- さらに、電動なら車すら必要としなくなります。ウネに沿ってレールやパイプを渡しておけばそこから水や肥料が噴霧され 作物を自動的に収穫します。
- 体が動かないお年寄りでも農業に復帰でき、若者の
- 都会からやって来ます。もはや農業はキツク汚く
- 危険な職業ではなくなるのです。

## 地産地消のエネルギー

- 
- ソーラー発電が農地に敷設されれば、北杜サイト
- や その他の施設の連係で北杜市の家庭の電気は
- ほぼ確保で来ます。農家の電化も進みます。
- 北杜市は原子力発電所からの電気の供給を受けずに
- やっている可能性は大きいのです。それぞれの
- ソーラーはグリッドを作って結び合わされば
- 電力のインターナット、インターグリッドが実現します。

## • 三年間の流れ

- そんな夢をもってソーラーパネルを売っていた矢先
- 3, 11の大地震がおきました。皆はこぞって
- ソーラー化を望み応援してくれました。
- 今が実行の時だ。
- 時の政権、地方行政、世論マスコミは一生懸命に
- 応援してくれました。民主党政権の末期でした。
- 12月に安倍政権が発足しました。一月になると
- 原発再稼働がちらつく発言が衣の下から聞こえ出しました。その期末の3月の後半、電力買取価格は
- 36円に落ちました。申し込みも手間がかかるようになりました。変電所の容量も足りなくなりました。
- 容量を増す工事も我々がやるより ずいぶん時間が
- かかるように思えます。首相は原発回帰をより
- 鮮明に宣言するようになりました。日本経済新聞
- を始め 経済系工業系の新聞の論調が変わり、我々の
- 主張を取り上げなくなりました。2014年の年度末
- の3月後半、買取り価格が32円に落ちました。

- これで完全に庶民の夢の低圧発電は意欲を削がれました。退職金を使って老後の資金をつくったり。
- 傷害のある子供の為の将来の生活費に当てようとしていた人々は資金回収が困難になりました。アベノミクスにより資材が高騰し、円安でパネルは2割値上がりしました。しかし経済紙はかきたてます。
- 「ソーラー発電の権利だけとって、工事を実施しない業者は資材とパネルの値下がりを買っているのだ」
- しかしこれは嘘だとわかるでしょう。価格は上がる
- 一方で、接続は遅れる一方なのですから。
- しかし政府は本年度 申し込みから半年以内に
- 接続しなければ権利は取消と言い始めました。
- 現実的に出来ません。さらに今年の秋からの
- 総量規制です。我々は我々の力不足を感じながら
- 事業を撤退することになると思います。



## 地産地消のエネルギー

- 
- ソーラー発電が農地に敷設されれば、北杜サイト
- や その他の施設の連係で北杜市の家庭の電気は
- ほぼ確保で来ます。農家の電化も進みます。
- 北杜市は原子力発電所からの電気の供給を受けずに
- やっている可能性は大きいのです。それぞれの
- ソーラーはグリッドを作って結び合わされば
- 電力のインターナット、インターグリッドが実現します。

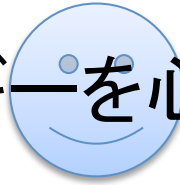
# 三年間の流れ

- そんな夢をもってソーラーパネルを売っていた矢先
- 3, 11の大地震がおきました。皆はこぞって
- ソーラー化を望み応援してくれました。
- 今が実行の時だ。
- 時の政権、地方行政、世論マスコミは一生懸命に
- 応援してくれました。民主党政権の末期でした。
- 12月に安倍政権が発足しました。一月になると
- 原発再稼働がちらつく発言が衣の下から聞こえ出しました。その期末の3月の後半、電力買取価格は
- 36円に落ちました。申し込みも手間がかかるようになりました。変電所の容量も足りなくなりました。
- 容量を増す工事も我々がやるより ずいぶん時間が
- かかるように思えます。首相は原発回帰をより
- 鮮明に宣言するようになりました。日本経済新聞
- を始め 経済系工業系の新聞の論調が変わり、我々の
- 主張を取り上げなくなりました。2014年の年度末
- の3月後半、買取り価格が32円に落ちました。

- これで完全に庶民の夢の低圧発電は意欲を削がれました。退職金を使って老後の資金をつくったり。
- 傷害のある子供の為の将来の生活費に当てようとしていた人々は資金回収が困難になりました。アベノミクスにより資材が高騰し、円安でパネルは2割値上がりしました。しかし経済紙はかきたてます。
- 「ソーラー発電の権利だけとって、工事を実施しない業者は資材とパネルの値下がりを買っているのだ」
- しかしこれは嘘だとわかるでしょう。価格は上がる
- 一方で、接続は遅れる一方なのですから。
- しかし政府は本年度 申し込みから半年以内に
- 接続しなければ権利は取消と言い始めました。
- 現実的に出来ません。さらに今年の秋からの
- 総量規制です。我々は我々の力不足を感じながら
- 事業を撤退することになると思います。



# 自然再生エネルギーを心から推進する人々



- エネ庁の役人で 心からクリーンエネルギーを推進するひとは少なくない。電力会社の営業所の人々や
- 現場で働く人も ほとんどの人は原発事故を会社に
- 成り代わって謝罪し、二度とあってはならないと
- 思いはたらく人々ばかりだと思います。現場はとても親切です。



# 倫理

- 核兵器を持ってないのではなく持たないのは倫理観です。原子力発電をしないのも倫理です。
- 古い富国強兵は日本に敗戦と原子力の被害をもたらしました。経済発展は原発がなければ成り立たない
- わけではありません。

- 原因は高年齢化。労働力不足、価格の低迷、農業の受け手がいない まで。
- その上に枠以内を黄色に縫ってある 前文をそのまま載せる。
- この文章を 整理すると
- | ----- |
- 
- この農地での営農は経済的に成り立たないから 継続できない
- | ----- |
- と言う言葉に置き換えられる
- 従って市場主義経済原則に従って 採算の合う農場に支援を集中し
- 採算が取れない農場を自然再生エネルギーとの共存で復耕を図る